

令和2年度埼玉の子ども 70 万人体験活動

ふじみしりつ せきざわしょうがっこう

富士見市立関沢小学校

学校ファーム体験



全学年

特色

校舎大規模改修工事のため、3年間活動ができず、未使用となっていた「学校ファーム」を再生するため、教育課程を見直し、「学校ファーム」の復活のための計画を、児童自身に考えさせ取り組んだ。生活科並びに総合的な学習の時間の授業で、全学年が野菜等を育て収穫する活動を行い、野菜等を育てた収穫の喜びや、育てることを通した体験的な活動の時間となった。

児童生徒の感想

野菜を育てることは、思っていたよりも難しいと思った。日光や水やりなど、いろいろなことを考えながら育てることが必要だと感じた。（6年男子）
自分が育てた野菜が、どんどん成長していくのがうれしかったし、楽しかった。（4年女子）

成果

学年の発達段階に応じた活動を取り入れ、自然に目を向け、環境を大切にすることの必要性に気づき、自主的・主体的に活動できる児童が増えた。また、地域の方々との交流から、温かい心や感謝の気持ちを育むことができた。